

桜川市真壁地区民生委員

児童委員協議会が優良表彰

平成22年度全国民生委員児童委員大会が鳥根県で開催され、真壁地区民生委員児童委員協議会（久下英一前会長）が優良表彰を受けました。

同協議会は、普段から地域住民と行政のパイプ役として組織の充実と活動強化、自主活動の展開、一人暮らし高齢者支援などの重点目標の下に活動しており、これらの具体的な活動が他の範となると評価され、表彰されたものです。

授賞式は、昨年の11月19日の茨城県民生委員児童委員大会で行われ、県内では唯一の受賞となりました。



全国民生委員児童委員大会優良表彰を受賞した真壁地区民生委員児童委員協議会の皆さん

児童・生徒が桜川市青少年の

主張大会で熱弁

青少年育成桜川市市民会議主催の平成22年度「第5回桜川市青少年の主張大会」が昨年の12月18日（土）大和ふれあいセンター「シトラス」において開催されました。

この大会は、市内の小・中学校および高等学校の19校から、それぞれ選ばれた児童・生徒1人が、日常生活で感じたこと、考えていることを1人5分程度で発表しました。

ステージに立った児童・生徒たちは、緊張感を感じながらも、限られた少ない時間の中で、今までの自身の経験に自問自答するような発表スタイルで来場者の気持ちを揺さぶる素晴らしい発表を行いました。



発表を終えた児童・生徒たちは、ほっとした表情と達成感に満ちた表情で記念写真に納まりました。

さつき荘に「仕舞・謡」と「フランクダンス」のクリスマスプレゼント

平成22年12月24日（金）に、桜川磯部観世会とフラ・ポピーの各団体が、特別養護老人ホーム「さつき荘」（富岡地区）を慰問しました。

桜川磯部観世会は、「高砂」や「桜川」などの仕舞を、フラ・ポピーは、「見上げてごらん夜の星」や「ホワイト・クリスマス」などを披露しました。入所者は「高砂」を一緒に謡ったり、「見上げてごらん夜の星」を歌ったりと楽しい時間を過ごしました。

友常千恵子施設長は、「すばらしいプレゼントをいただきました。入所者の笑顔が見られて良かったです。」と、話していました。



入所者のみなさんは桜川磯部観世会の菱沼郁雄さんに「高砂」を教えてもらい、一緒に謡いました。

マカベシルバートピアに

可愛いバレリーナたちが慰問

平成22年12月28日（火）に、真壁モダンバレエ教室が、介護老人保健施設マカベシルバートピアを慰問しました。

真壁モダンバレエ教室による慰問は、毎年行われており、今年で12年目。6歳から高校1年生までの生徒15人がそれぞれバレエを披露しました。小さい生徒が踊っている姿を見て、施設利用者は、「お人形さんみたいでかわいい。」と、笑顔で話していました。

また、最後に施設利用者には、生徒たちからプレゼントも手渡され、受け取ったみなさんは、とても喜んでいました。



施設利用者の前で元気いっぱいにはなすを踊るバレエ教室の生徒たち